

中央地区広報

虹

7月号

第74号

担当者

三戸 暁

駒込高校2年

☆夏フェス開催！

6月21日に駒込高校で夏フェスが開催されました！
今回がデビューの新入生が多かったようです。これから先が楽しみです。
参加校のみなさん、お疲れ様でした。

上演校・演目

- 1、城西(20分) 「異聞とたぶん桃太郎」
- 2、新宿(20分) 「Public Curry」
- 3、新宿山吹(20分) 「お金持ちになりたい！」
- 4、九段(20分) 「ひもの」
- 5、男子校合同(20分) 「三人の農民」
- 6、駒込(25分) 「送り火と」
- 7、六本木(30分) 「世界の終わり」
- 8、戸山(20分) 「酒とマミーと男と女」
- 9、豊山(20分) 「ポテンシャルマイノリティー！」

☆短編 演劇発表会

7月19日に筑波大学付属駒場高校で短編演劇発表会が開催されます！
中央地区からは、都立六本木高校さんと男子校合同が出演することになりました。
ご来場される場合は上履きを持参してください。

- ・六本木「世界の終わり」
- ・男子校合同「三人の農民」

プログラム

- (開場 9:40)
- 1、都立府中 10:00～10:20
 - 2、都立府中西 10:20～10:40
 - 3、中央地区男子校合同 10:40～11:00
 - 4、都立深沢 11:20～11:40
 - 5、関東第一 11:40～12:00
 - 6、都立武蔵野北 12:00～12:20
 - 7、(開場 13:00)
都立東村山西 13:20～13:40

- 8、 都立東 13:40～14:00
- 9、 都立六本木 14:00～14:20
- 10、 都立松原 14:40～15:00
- 11、 都立日野台 15:00～15:20
- 12、 都立駒場 15:20～15:40

講評 16:00～17:00

☆色々な演劇用語！

演技指導をされている時やト書きを読んだ時に「これは一体何の事を言っているんだろう？」と思ったことのある方も少なくはないと思います。演劇の世界では普段あまり使わないような言葉、演劇用語がよく使われます。ここではたくさんある中からいくつか汎用性の高いものを紹介していきます。

【上手・下手】（かみて・しもて）

上手は、客席から向かって舞台の右側。下手はその逆。演劇にかかわる人はあまり舞台の右側(左側)とは言いません。

【はける】

舞台上から袖幕や大道具の裏などの見切れない場所に隠れること。

【ト書き】（とがき）

台本上で、登場人物の特徴や、出入り、場面の状況、照明、音響、効果等の舞台の上の指定を台詞と台詞の間に書いたもの。前文でさりげなく使いましたが演劇用語です。

【アドリブ】

即興演技のこと。しかし、下手にやるまたはやり過ぎると痛い目を見ます。

【エチュード】

練習のためだけの作品。短いものが多いです。

【プロンプター】

立ち稽古の際、役者の台詞忘れを助ける係。

【花道】（はなみち）

舞台の延長として、客席まで縦断している道。高校演劇で使われる舞台ではあまりない…かな？

【板付き】（いたつき）

幕が開いた時に、すでに舞台上に居ること。僕が最近覚えた言葉です。

ここに書いたもの以外にもたくさんあります。知っておけば演技指導などで役に立つと思うので気になる方は是非自分で調べてみてください。そして使ってみましょう！

編集後記

駒込高校の三戸暁です。もうすぐ夏本番となり、ますます暑くなってくることでしよう。水分をしっかりと摂りましょうね。夏休みになると演劇のイベントが沢山あります。積極的に参加してみましよう。また時間があれば舞台を観てみるのもいいと思います。この夏で演劇ともっと深くかかわってみましょう！